

第5回
キャラバン

福祉と司法の 海匝地区 千葉県キャラバン 旭

第三報
最新

2019年（令和元年）

10月6日 日 14:00-17:00

受付13:30～

場所：総合病院国保旭中央病院
3階しおさいホール（旭市イ1326番地）

テーマ

意思決定

クライアントの思いを尊重していくことが前提であっても支援者は、家族の意向、あるいは組織の体制等の狭間において常に役割葛藤やジレンマを抱えているのではないかと思います。ダイヤモンドとニーズについて少し考えるだけでも頭の中がモヤモヤしてしまいそうですが、今回は司法と福祉の立場から「意志決定」について深められる機会にしたいと企画しました。

話題提供「それぞれの職種が経験した意思決定の課題」

医師：伊藤 史生 氏（旭中央病院）

弁護士：澤田 仁史 氏（千葉県弁護士会）

S W：若狭 啓太 氏（イムス佐原リハビリテーション病院）

事例

提供者：大橋 浩美 氏（旭市地域包括支援センター）

提供者：菅生 美雄 氏（旭中央病院）

シンポジウム

コーディネーター 浅野 慎治 氏（成田赤十字病院）

各団体の紹介

キャラバン／懇親会の申込方法：裏面FAX用紙

本キャラバンの問合せ先：hiramekutoki@gmail.com

担当 浅野（千葉県医療ソーシャルワーカー協会）
常岡（千葉県弁護士会）
赤堀・和田（千葉県精神保健福祉士協会）

【主催】福祉と司法の千葉県連絡協議会

【後援】総合病院国保旭中央病院神経精神科

【協力】中核地域生活支援センター海匝ネットワーク ・ 特定非営利活動法人リンク

2018年1月、千葉県弁護士会、一般社団法人千葉県医療ソーシャルワーカー協会、一般社団法人千葉県社会福祉士会、一般社団法人千葉県精神保健福祉士協会、（現）一般社団法人千葉県公認心理師会の5団体が「福祉と司法の千葉県連絡協議会」を立ち上げました。福祉と司法の連携促進のための情報共有、シンポジウム、合同相談会等を行っています。